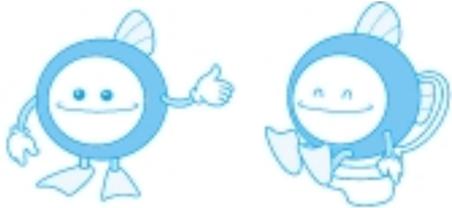


私たちの川や海へ きれいな水を流します

公共下水道は、家庭からの生活排水を下水処理場に集めて浄化し、きれいな水にして河川に戻しています。現在、市内では約5,000世帯・15,000人の皆さんが下水道に接続しています。公共下水道に接続できる地域の皆さんはできるだけ早く接続し、水質の浄化に努めましょう。

⑨⑨ 下水道課管理係 ☎23 9219



平成18年度下水道管理設工事

公共下水道計画区域は、約26km²。現在までに約6km²、23,000人の皆さんが公共下水道を利用できるように整備を進めてきました。

平成18年度は、中久能、下久能、天神町、新屋、新町、上石野、方丈東、掛之上北、掛之上南、浅羽、浅羽南、松原自治会の地域を予定しています。

下水道管は延長13,000mを埋設し、約600世帯・1,800人の皆さんが新たに公共下水道に接続できるようになります。

工事の際には交通規制などでご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

公共下水道へは1年以内に
接続してください

川や海の汚れは、各家庭から出る生活排水が大きな原因となっています。

各家庭からの排水を公共下水道で処理できるよう、排水設備の工事をお願いします。

下水道管の整備が済んだ地域にお住まいの皆さんは、できるだけ



平成17年度下水道いろいろコンクール「日本下水道協会会長賞」(沼野琴子さん(当時袋井南小6年)作品)

9月15日は、「下水道の日」です。下水道は、大雨で家がつかつたり、低地にたまったままの汚水が原因で伝染病がはやりたりするようになったことから、明治17年に東京で初めて作られました。家庭排水は下水道に流し、水質保全に努めましょう。

平成18年度下水道管理設工事地域



凡 例	
	既供用開始区域
	平成19年3月31日 供用開始区域 (平成18年度施工)

早く()下水道に接続し、環境保全にご協力をお願いします。
()条例で下水道が整備された地域は1年以内に生活排水を下水道へ接続することが義務付けられています。

下水道計画がない地域にお住まいの皆さんへ

公共下水道が整備されていない地域の皆さんが家庭から出る生活排水をきれいにする「合併処理浄化槽」を設置した場合、設置費の一部を補助しています。
合併処理浄化槽は、トイレの水だけでなく、お風呂、洗濯、台所などからの排水を公共下水道と同じようにきれいにし、河川に放流します。
現在の建物のままで、単独処理浄化槽(トイレの汚水のみを処理する浄化槽)やくみ取りトイレか

ら合併処理浄化槽へ付け替える場合は補助金額を増額しています。
さらに自治会または、2つの自治会をまたぐ同じ河川の支流内で、同じ年度に10世帯以上(付け替えを5世帯以上含む)が合併処理浄化槽を設置すると、設置した全世帯が特定集団推進補助金を受けられます。
対象地域 市の公共下水道事業認可計画区域と農業集落排水事業の実施区域などを除く地域(特定集団推進補助金は、袋井市公共下水道全体計画の区域も除く)
対象住宅 専用住宅 居住部分が2分の1以上ある併用住宅など

区分	浄化槽の大きさ	合併処理浄化槽補助金	特定集団推進補助金
新設	5人槽	354,000円	454,000円
	6~7人槽	411,000円	511,000円
	8~10人槽	519,000円	619,000円
付け替え	5人槽	710,000円	800,000円
	6~7人槽	820,000円	930,000円
	8~10人槽	1,030,000円	1,160,000円

対象処理人槽・補助金額 左表のとおり
補助区分 新設:住宅の建築と合わせ、浄化槽を設置する場合(改築・増築の場合も含む)。
付け替え:現在の建物のまま、くみ取りトイレ・単独処理浄化槽(トイレのみ処理する浄化槽)から合併処理浄化槽に付け替える場合。